

2018年10月2日

各 位

株式会社 みなと銀行
みなとキャピタル 株式会社

「みなと成長企業みらいファンド」による投資実行について

関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行(頭取 服部 博明)がグループで設立しました「みなと成長企業みらいファンド投資事業有限責任組合」は、2018年9月、以下の投資ファンド2社とともに、株式会社 エンリッション(本社:京都、以下当社)への投資を実行しましたのでお知らせします。

当社は、2013年設立のベンチャー企業で、大学生が将来の就職を考える場『知るカフェ』を国内で17か所運営、2016年以降は、海外でも事業(店舗)を展開しています。

各店舗は企業・自治体のスポンサー料で運営され、当社のビジネスは、店内で学生に飲食(無料)や豊富な企業情報、各種セミナーへの機会を提供し、スポンサーに多くの学生とのコミュニケーション機会を提供するモデルで成り立っています。(スポンサー数等別紙企業概要をご参照)

今回の出資は、当社が中長期の成長を志向し、海外での新たな事業展開や国内店舗において、インターンシップなど、新たに提供を始めるキャリア支援サービスの開発資金に充当するもので、各ファンドは、長期の安定資金として総額約580百万円を拠出するものです。

みなと銀行グループは、今後も各種ファンドからの出資等を通じて、地域の成長産業を応援し、地域経済の活性化に繋がる取組を強化してまいります。

【投資案件の概要】

投資先	株式会社 エンリッション 代表取締役 柿本 優祐(かきもと ゆうすけ)
所在地	本社:京都市上京区今出川通室町東入今出川町 313 SAKURA BLD. 今出川 II 2-E 〈兵庫県内の知るカフェ〉 ・神戸大学前店(神戸市灘区山田町 3-1-15) ・関西学院大学前店(西宮市上甲東園 3 丁目 9-9-2) ・みなと銀行学園都市店(神戸市西区学園西町 1-13)
事業内容	・知るカフェの運営、企画 ・キャリア支援サービス(知るカフェを会場としたインターンシップ事業等)
投資ファンド(金額)	・みなとキャピタル株式会社 運営管理ファンド 「みなと成長企業みらいファンド投資事業有限責任組合」約50百万円 ・株式会社ジャフコ 運営管理ファンド 「ジャフコ SV5 共有投資事業有限責任組合」及び 「ジャフコ SV5 スター投資事業有限責任組合」約501百万円 ・SMBCベンチャーキャピタル株式会社 運営管理ファンド 「SMBCベンチャーキャピタル4号投資事業有限責任組合」約29百万円
投資形態	第三者割当増資

以 上

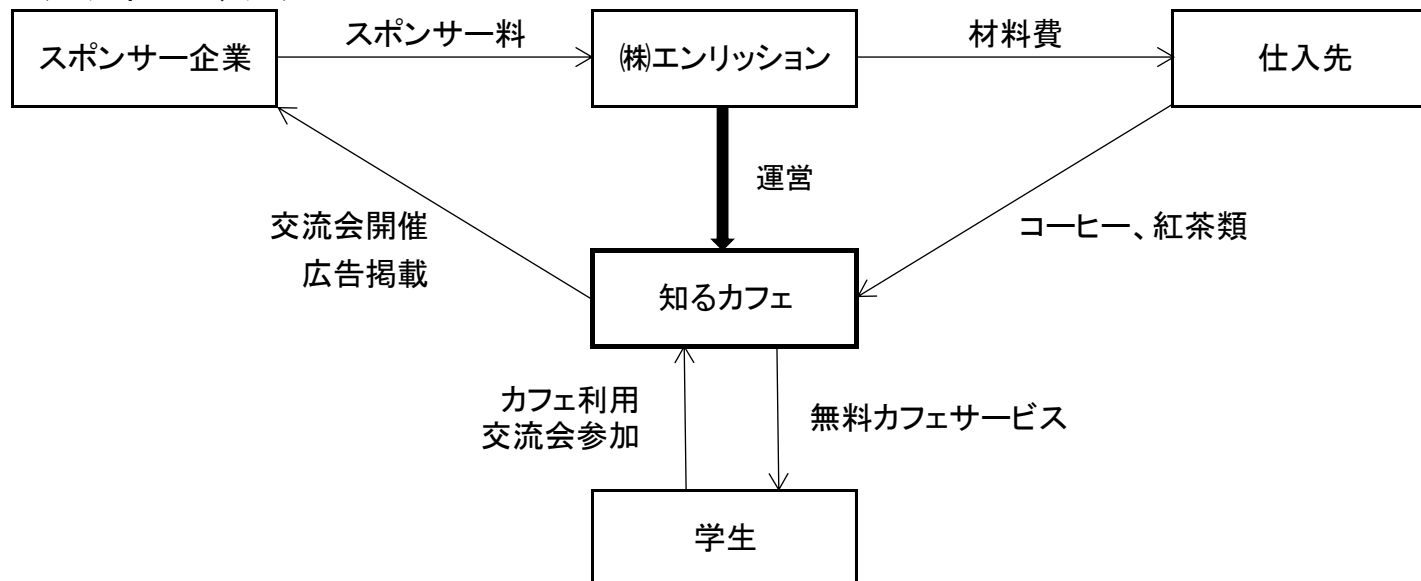
企業名	株式会社 エンリッション 代表取締役 柿本 優祐				
所在地	京都市上京区今出川通室町東入今出川町313 SAKURA BLD.今出川Ⅱ 2-E				
設立	2013年10月10日	資本金	584,427千円 (資本準備金含む)	従業員	460名 (アルバイトスタッフ含む)
事業内容	学生は無料で利用できる就活カフェ「知るカフェ」を運営。企業からのスポンサー料で運営しており、学生と企業との交流の場を提供。有名大学のキャンパス近くに22店舗(国内17店舗、インド4店舗、アメリカ1店舗)出店。今後はインド、米国への海外展開及び学生を活用した新規事業を展開していく計画。				

関連会社名	ENRISSION INDIA Inc.	関連会社名	ENRISSION AMERICA Inc.
所在地	F-143,Richmond Park,DLF Phase-4,Haryana-122002,India	所在地	165 Angell Street Providence RI
設立	2016年3月	設立	2018年2月
事業内容	インド国内の知るカフェ運営	事業内容	アメリカ国内の知るカフェ運営

<沿革>

2013年10月	(株)エンリッション設立。大学在学中から構想していた「知るカフェ」のビジネスモデルを大企業中心に営業をかけ、店舗オープン前にスポンサー企業25社獲得。
2013年12月	1店舗目の知るカフェ同志社大学前店オープン
2015年6月	知るカフェ10店舗目となる大阪大学前店オープン
2016年3月	インドに現地法人「ENRISSION INDIA Inc.」設立
2016年5月	海外店舗1店舗目のインド工科大学ハイデラバード校店オープン
2017年7月	銀行併設型店舗のみなと銀行学園都市店オープン
2018年2月	アメリカに現地法人「ENRISSION AMERICA Inc.」設立
2018年3月	アメリカ1店舗目のブラウン大学校店オープン 中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定 就職情報サイト大手のマイナビと業務提携
2018年6月	ABCクッキングスタジオと空間提携事業開始

<ビジネスモデル>



<スポンサー企業・自治体>
約150社・団体(2018年9月末現在)

<特徴>

- ①スポンサー料で運営されているため大学生は無料でサービスを利用可能。(無料ドリンク、Wi-Fi、電源、企業イベント参加)
- ②国内、海外有名大学のみに出店しており、原則キャンパスから徒歩数分以内に立地。
- ③スポンサー企業との交流会は定員5名と通常の採用説明会と比べて少人数で開催。学生にとっては気軽に採用担当者やOBと接する機会を持てるため、学生側の利用満足度は高い。
- ④利用者の43%は1、2回生の学生で、企業側にとっては就活が本格化する前から学生と接触できる。
- ⑤店舗は対象大学の学生のみで運営。店長等の役割を与え、スタッフが主体的に行動する体制が構築されている。